

10月の行事案内

- 10月10日(土) 17:00~18:30
ショウドウツバメのめぐり入り観察会 (定員 40名)
※天候や飛来状況に応じて、10月17日に延期の場合あり
- 10月11日(日) 10:00~12:00
バードウォッチング入門① ~秋の渡り鳥~ (定員 30名)
- 10月17日(土) 9:30~12:00
たのしい俳句教室① ※会員制のため、会員以外の参加はできません
- 10月18日(日) 9:30~12:00
子どもレンジャークラブ① ※会員制のため、会員以外の参加はできません
- 10月25日(日) 9:00~16:00 きらら浜自然観察公園ふれあいまつり

※定員制の行事の申込みは、原則実施日の2週間前から行います！
※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。
※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料 200円が必要です(18歳以下無料)。
※ 双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

★★土曜・日曜・祝日のイベント案内★★

- ★ **バードウォッチング (11:00~12:00)**
レンジャーと一緒に公園内を歩いて鳥などの生き物を探します。
(雨天・荒天時や行事と重なる場合は中止します)
- ★ **楽しい工作教室 (14:00~15:00)**
自然の素材などを使って色々な工作を作ります。
9月のメニューは「プラバンキーホルダー」です。
- ★ **楽しい紙芝居 (15:00~15:30)**
きらら浜の生きものが主人公の楽しいお話です。
クイズもあるよ！
- ★ **ビデオ上映 (15:30~16:00)**
公園内で観察できる鳥たちの様子や、四季折々の野鳥ビデオを上映します。



工作「プラバンキーホルダー」

★お知らせコーナー★

- **ラジオ放送** KRY山口放送(5週おき9:40頃)で、公園の様子をお伝えします。次回は9月19日(土)です。
- **新聞掲載** 毎月第一土曜日にサンデー山口「野鳥手帖」で季節の野鳥について連載中です。

SHINKO くらら浜自然観察公園 NPO法人野鳥やまぐち

- 住所 〒754-1277 山口県山口市阿知須 509-53 ● TEL 0836-66-2030 ● FAX 0836-66-2031
- ホームページ <http://kirara-h.com/> ● フェイスブック <https://www.facebook.com/kirarahama>
- Eメール kirara-m@gaea.ocn.ne.jp ● 休園日 毎週月曜日(休日の場合は翌日)・年末年始(12/28~1/4)
- 開園時間 午前9時~午後5時 ● ビジターセンター入館料 200円(18才以下無料。20名以上の団体は1名160円)

レンジャーからの挑戦状のこたえ 1...③ 2...②(背中側に4つ、おなか側に1つあるよ)

SHINKO くらら浜自然観察公園だより

2020年 9月号 No.233



9月の見どころは
ツクツクボウシ



ツクツクボウシは、鳴き声が名前の由来になっている中型のセミです。しかし、実際に鳴くのはオスだけです。メスはおなかの先に針のような産卵管があるので、見分けることができます。幼虫の間は土の中で過ごし、7月の終わり頃から成虫が見られ始めますが、夏の終わりによく声を聞くので、このセミが鳴き出すと夏休みの終わりを連想する人も多いのではないのでしょうか。

ツクツクボウシは動きが素早く警戒心が強いので、すぐに飛び去ってしまいます。そのため、他のセミに比べて捕まえるのが難しいと言われています。鳴き声が聞こえたら、ゆっくりと周りを探してみてください。

9月の行事

鳴く虫観察会

9月21日(月・祝) 18:00~20:00 ※雨天中止

普段入ることのできない夜の公園を歩きながら、レンジャーと一緒に鳴く虫たちを観察してみましょ。

この行事は新型コロナウイルス感染予防対策のため、事前申込み・定員制です。申込みは9月8日(火)開始先着30名です。



※ 19歳以上の方は入館料200円が必要です。

9月の行事は次のページにもあるよ



9月の行事案内



13日(日) 10:00~12:00

バードウォッチング入門⑥
~干潟のシギ・チドリ類~(定員30名)

子育てを終えたシギやチドリが南へ渡る途中に、干潟に立ち寄る様子を観察します。雨天時は室内からの観察となります。

・9月19日(土)「たのしい俳句教室⑥」、9月20日(日)「子どもレンジャークラブ⑥」は、会員制のため、会員以外の参加はできません。

※各行事は、今後の状況により変更する場合があります。その際は、HP等でお知らせいたします。詳細等は当園にお問い合わせください。

※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。

※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料200円が必要です(18歳以下無料)。

※ 双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

どんな行事だった?

夏休み子ども早朝観察会

7月26日(日)に夏休み子ども早朝観察会を行いました。この観察会はボランティア団体「葦の会」主催の行事で、いつもより早起きをして、園内で活動する生きものや環境の説明を聞きながら園路を歩きました。



後半は公園の隣の干拓地で虫捕りも行い、トンボやバッタなど様々な昆虫を捕まえました。

夏の天体観察教室



7月24日(金)に予定していた夏の天体観察教室は、悪天候のため8月1日(土)に延期して実施しました。開始当初は雲が多かったですが、次第に晴れ間が広がっていきました。今年は月がかなり明るかったのですが、それでも木星や土星を観察することができました。

レンジャーからの挑戦状!

公園の生きものについてのクイズです。全問正解すれば、キミもレンジャーになれるかも。さあ、何問わかるかな?

1. カヤネズミは日本で一番小さなネズミですが、どんな場所にすんでいるのでしょうか?

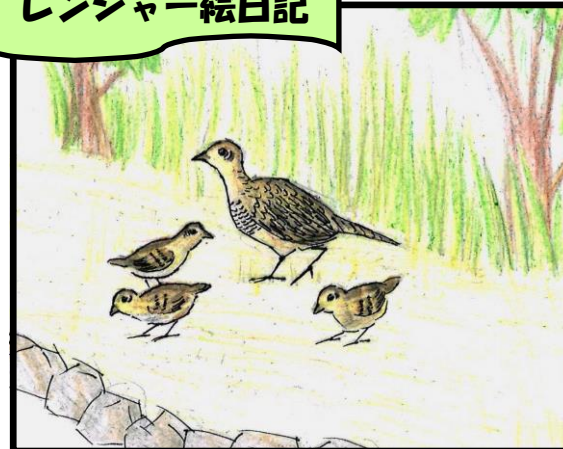
- ① 家のなか
- ② 木のうへ
- ③ 草原

2. カブトガニは干潟にすむ生きものですが、眼は何こあるのでしょうか?

- ① 2こ
- ② 5こ
- ③ 8こ

こたえはウラにあるよ

レンジャー絵日記



園内を歩いているとキジのメスの成鳥とメスが三羽見られました。キジはメスのみで子育てをするのですが、メスは子育てをしながら、自分で虫などのエサを捕まえます。草むらや木陰の隅に巣を築くことが多いですが、発見した場所は草刈りしたばかりの自立場所でした。キジたちにとってはエサが見つけやすくなるのでは?

八月 一日(日) 晴れ

きらら浜の自然情報



夏から秋にかけて、キカラスウリの花が見られるようになります。キカラスウリは夕方から花が咲き、ガなどの夜に活動する昆虫が蜜を吸いにきます。白色の紐のように伸びる花びらが特徴で、昆虫が来るように自立させるためと考えられています。咲いた花は次の日の昼にはしぼんでしまうので、朝早くの園内で探してみてください。

秋に近づくと干潟では、チュウサギが時々飛来します。チュウサギは春になると南から渡って来る夏鳥で、山口湾の周辺でも子育てが見られますが、園内では主に子育てが終わる8月頃から南へ渡る10月頃によく見られます。一年中見られるダイサギに似ていますが、チュウサギは一回り小さく、くちばしも短く見えるので注目してください。



↑チュウサギ (全長68cm)

↑ダイサギ (全長90cm)

きらら浜の野鳥図鑑101

ウグイス 全長15センチ

一年中見られる留鳥で、藪の中や樹林帯の茂みなどにいることが多く、自立場所にはあまり出てきません。子育てが始まる春になると、オスは「ホー、ホケキョ」とさえずります。メスや子育ての時期以外のオスは「チャツ、チャツ」と鳴きます。

